

(別紙4(2))

グループハウスおよりの郷Ⅱ

事業所名:

作成日: 平成29年 2月19日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|-----------------------------|---------------------------|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 35 | 災害対策について職員が、まだ体得不足である。 | 全職員が災害対策を体得する | 災害対策について項目を抽出し、それについて体得できるよう計画し、実行する。 | 12ヶ月 |
| 2 | 35 | 備蓄品のリスト化及び携帯品等の管理体制が十分ではない。 | いつ災害が発生しても大丈夫なように、体制をつくる。 | 備蓄品をリスト化し、非常食、非常トイレだけでなく医療関係も入れ、個人の情報を避難先(およりの郷Ⅰ)とネットと介しデータの共有化を図る | 3ヶ月 |
| 3 | 35 | 訓練後職員の振り返りを記録していない。 | 訓練ごとに職員の振り返りを記録し、その後に活かす。 | 次回訓練から記録を残す。 | 次回訓練から |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。